

# 社内木鶏感想用紙

2024 年 9 月 30 日

9 月号

名前

タイトル: 与えられた運命を生かす

## ①感じたこと(仕事・人生にどう生かすか 等)

佐藤副会長は、戦後まもなく21歳で義母が用意した300坪の温泉付き敷地のみを元手にして旅館業をスタートされ、現在ではプロが選ぶホテル・旅館100選で40年連続トップ10入りを果たされているようだ。この機会に、古窯（こよう）グループのウェブサイトを見つけた。大型の温泉旅館3カ所のほか、近年はヴィラやグランピング施設もオープンされている。そして、経営理念には、「今日、この瞬間に、最高の山形を。」という言葉を選んでおられた。

「今日、この瞬間に」というフレーズが、何事も人のせいにせず、挑戦と工夫を重ねてこられた副会長の談話と重なった。

昭和47年の危機を少人数用の食事処設置のアイデアで乗り越えられたのは、副会長のお知恵だったようだ。その危機のきっかけとなる大型買収に臨んだ勇気は、アメリカ渡航でスケールの大きなもの（とても手の届かないものを見る）をご覧になっていたことだそうだ。自らを鍛えるのは、旅・ヒト・本というがまさにその通りだ。

また、副会長は「アイデアというのは困らないと出ない」「人生万般、毎日毎日問題意識を持って暮らすかどうかは、実は人生の勝負ではあるまいか」と仰っている。会社経営に関する困難には2種類あるように思う。挑戦の結果訪れる困難と、過去の成功に安住して結果訪れる困難だ。挑戦してもしなくても困難は訪れる。どうせ困難に直面するのならば、人のせいにせず、運命を受け入れて仕事に挑戦する態度は一見精神論のようだが、そうではなく、とても合理的なものを感じる。

振り返って、自分に与えられた運命は何か。。。いろいろなご縁の結果、現在があるのできっと中小企業経営のお手伝いが自分の天命なのだと思う。困難を人のせいにせず、経営者の皆さんに負けない挑戦を続けたい。来月は勇気を出して10年ぶりのインド渡航に挑戦しよう。

## ②仲間の発表を聞いて気付いたこと


# 社内木鶏感想用紙

2024 年 9 月 30 日

9 月号

名前

タイトル: 与えられた運命を生かす

## ①感じたこと(仕事・人生にどう生かすか 等)

体の弱い息子を案じて提案した旅館の仕事やお祝いにと義母から渡されたからっぽの金庫、佐藤夫婦の先を案じた義母の深い愛情と苦勞してきた明治の女の人の強さを感じました。金庫にお金を入れるのも捨てるのも全てあなた、人のせいにならないという義母の言葉を佐藤さんが素直な気持ちで受け取り、その約束を守りながら与えられた運命を受け入れこの時代に旅館のきりもりとご主人を支えた姿に感銘を受けます。

メモと鉛筆を常に持ち、問題点や大事な言葉を聞き逃さない、苦しい時こそ前向きに考える、欠点を指摘し合うのではなく相手の良いところを探すなど佐藤さんの生きる姿勢から沢山の学びがあります。

かみのやま温泉 古窯の社訓である”争いよりは友情を 非難よりは理解を 愚痴よりは建設を”の社訓に掲げてあるようにお客様や一緒に働く仲間、友人そして家族も含め相手の立場に立っていかなる場面でも思いやりの心を忘れてはいけなかったと思います。

何事に対しても出来ない理由を探すのではなくどうすれば出来るかを常に念頭に置いて目の前の事に一生懸命取り組んでいきたいと思えます。

## ②仲間の発表を聞いて気付いた事

# 社内木鶏感想用紙

2024 年 9 月 30 日

9 月号

名前

タイトル: 与えられた運命を生かす

## ①感じたこと(仕事・人生にどう生かすか 等)

創業73年、山形かすみのやま温泉を代表する「日本の宿 古窯」の代表、佐藤幸子さんのインタビュー。この特集では、幾多の苦勞を乗り越え、不可能を可能に変えてきた佐藤さんの道のりが書かれているが、拝読する上で、印象に残った言葉が2つあります。1つ目は、「いい時も悪い時もすべてが勉強」という言葉です。悪い状況下に直面した際、つい後ろ向きな考えになってしまうことはありますが、その時、後ろ向きな考えでは、得るもの学ぶものはないということです。悪い状況下の時こそ、前向きな考えを持ち、何事も勉強という姿勢で行動していくことが大切だということ改めて感じました。2つ目は、この特集のタイトルでもある「与えられた運命を生かす」という言葉です。与えられた運命を生かすためには、自分自身の役割を理解した上で、自身がやるべきことを全うし辛い時も苦しいときもその境遇を受け入れ、何事も自身の人生において必要な経験だという考えを持ち、日々、自身の使命に向かって努力を積み重ねていくことが必要だと思います。これからの人生、常に勉強という考えの基、何事も受け入れる姿勢を意識し、与えられた運命を生かせる様、強い気持ちを持って自身の人生を貫いていきたいと思っています。

## ②仲間の発表を聞いて気付いたこと
